

【基本教育科目/人間の理解】

科目名		ナンバリング	区分（必修・選択）	単位数	履修年次	開講学期等
スポーツの理論と実際Ⅰ		NLA21_002	選択	1	2	後期
担当教員		研究室	電子メール ID	オフィスアワー		
升 佑二郎		教員控室	y-masu	授業終了後に質問等受付		
授業の目的・概要	スポーツの理論を学び、その実践を行うことにより、自身の健康についての意識や身体活動について考え、さらに体を動かすことの楽しさを実感することを目的とする。本授業ではバドミントンを行う。技術に応じたゲームを行い、ゲームを体験していく中から各種のショットを膨らませ、より興味深いものへと発展させていく。					
授業形式・方法	☒対面授業 ☐遠隔授業(双方向型) ☐遠隔授業(自主学習) ☒講義 ☐実習 ☒演習 ☒実技 ☒PBL ☒グループワーク ☐その他（ ☐反転授業 ☐プレゼンテーション ☐ディスカッション・ディベート ☐実習・フィールドワーク					
学習上の助言	日頃から適度な運動をするように心がけ、心身の健康を獲得し、積極的にスポーツ活動に参加できるように準備する。					
教科書	特に指定なし					
参考書	必要に応じて指定する。					
外部教材	必要に応じて指定する。					
学生が達成すべき行動目標					関連卒業認定・学位授与方針	
①	スポーツの楽しさ・魅力を説明できる。				NS(1)(2)	
②	スポーツの価値を説明できる。				NS(1)(2)	
③	体力を向上させるための運動処方を立案することができる。				NS(1)(2)	
授 業 計 画						
回	学習内容等		授業方法	学習課題・学習時間（時間）		
1	バドミントンの基本ストロークを学ぶ。		演習・実技	自身の健康状態について調べる。1		
2	バドミントンの基礎ストロークを学ぶ。		演習・実技	健康と運動について調べる。1		
3	バドミントンの指導理論（オーバーヘッドストローク）を学ぶ。		演習・実技	配布する授業資料を読む。1		
4	バドミントンの指導理論（アンダーハンドストローク）を学ぶ。		演習・実技	配布する授業資料を読む。1		
5	バドミントンの指導理論（サイドアームストローク）を学ぶ。		演習・実技	配布する授業資料を読む。1		
6	バドミントンの応用技術（前後の打ち分け）を学ぶ。		演習・実技	配布する授業資料を読む。1		
7	バドミントンの応用技術（左右の打ち分け）を学ぶ。		演習・実技	配布する授業資料を読む。1		
8	バドミントンのシングルの試合を行う。		演習・実技	配布する授業資料を読む。1		
9	バドミントンのシングルの試合を行う。		演習・実技	配布する授業資料を読む。1		
10	バドミントンのダブルスの試合を行う。		演習・実技	配布する授業資料を読む。1		
11	バドミントンのトリプルの試合を行う。		演習・実技	配布する授業資料を読む。1		
12	バドミントンの団体戦を行う。		演習・実技	配布する授業資料を読む。1		
13	バドミントンの団体戦を行う。		演習・実技	配布する授業資料を読む。1		
14	バドミントンの団体戦を行う。		演習・実技	配布する授業資料を読む。1		
15	スポーツの理論Ⅰ（トレーニング理論）を行う。		演習・実技	配布する授業資料を読む。1		
試	達成度評価・評価のポイント参照					

【基本教育科目/人間の理解】

達成度評価							
総合評価割合（％）		試験	レポート	成果発表	ポートフォリオ	その他	合計
		0	0	0	0	100	100
総合 力 指 標	知識・技術力	0	0	0	0	10	10
	思考・推論・創造する力	0	0	0	0	20	20
	協調性・リーダーシップ	0	0	0	0	10	10
	発表・表現伝達する力	0	0	0	0	0	0
	コミュニケーション力	0	0	0	0	20	20
	取組みの姿勢・意欲	0	0	0	0	20	20
	問題を発見・解決する力	0	0	0	0	20	20
評価のポイント						フィードバックの方法	
評価方法	行動目標	評価の実施方法と注意点					
試験	①						
	②						
	③						
レポート	①						
	②						
	③						
成果発表	①						
	②						
	③						
ポートフォリオ	①						
	②						
	③						
その他	①	✓	授業内で行う課題、取り組み姿勢や内容(100%)により評価する。 ※運動の出来る格好でない場合は減点の対象とする。				
	②	✓					
	③	✓					
備 考							
他 担 当 教 員	なし						
教 員 の 実 務 経 験	10 年以上の大学スポーツ授業担当歴があり、中学校、高等学校教諭専修免許（保健体育）を有する。						
実 践 的 授 業 の 内 容	専門的な理論を紹介しながら実技指導および講義を行う。運動の出来る格好で参加する。						
そ の 他	今後の新型コロナウイルス感染症の状況など社会情勢によって再度シラバスを変更する可能性がある。						